

群馬東部水道企業団
事業運営及び拡張工事等包括事業（第2期）

提案書審査基準

令和6年4月

群馬東部水道企業団

目次

第1章 審査の概要	- 1 -
1. 本審査基準の位置付け	- 1 -
2. 基本的な考え方	- 1 -
3. 委員会の設置	- 1 -
第2章 審査の手順	- 2 -
第3章 基礎審査	- 3 -
1. 基礎審査の内容	- 3 -
2. 基礎審査の方法	- 3 -
(1) 価格提案の確認	- 3 -
(2) 要求水準達成の確認	- 3 -
(3) 価格提案算出方法の確認	- 3 -
第4章 提案審査	- 3 -
1. 提案書の評価の内容	- 3 -
2. 提案評価の方法	- 4 -
(1) 提案評価項目	- 4 -
(2) 得点化の方法	- 7 -
第5章 選定事業者の決定	- 8 -

群馬東部水道企業団事業運営及び拡張工事等包括事業（第2期）

提案書審査基準

第1章 審査の概要

1. 本審査基準の位置付け

本審査基準は、「群馬東部水道企業団事業運営及び拡張工事等包括事業（第2期）募集要項」第2章 5. 事業者の選定に関する手続 に示した「公募型プロポーザル方式」に関する提案書等の審査手順、方法、選定基準を示すものである。

2. 基本的な考え方

事業者選定は、企業団の本事業の事業方針及び水道ビジョンに示す基本理念・理想像・実現方策をよく理解しており、㈱群馬東部水道サービスの企業方針に合致した業務遂行能力等を有する事業者を選定する。

【群馬東部水道企業団 第2期包括事業委託 事業方針】

- 直営で実施すべき業務と委託によって対応する業務を明確にし、少ない職員で効率的な業務を実施する。
- ㈱群馬東部水道サービスと協働し、企業団の技術力を維持しつつ、水道事業の公益性を確保する。
- 第1期包括事業委託における㈱群馬東部水道サービスとの実績を踏まえ、より高いレベルの連携を実現する。

【㈱群馬東部水道サービス 企業方針】

- 企業団と連携し、群馬東部地域の水道事業の課題解決や地域経済の発展に貢献する。
- 公共の福祉を増進するための水道として公益性を確保した上で、民間の技術・ノウハウを生かして効率的な事業運営を行う。
- 行政区域にとらわれず周辺地域の業務受託等を通じて、管理の一元化による更なる広域事業形態への発展を模索し、スケールメリットの発揮を図る。

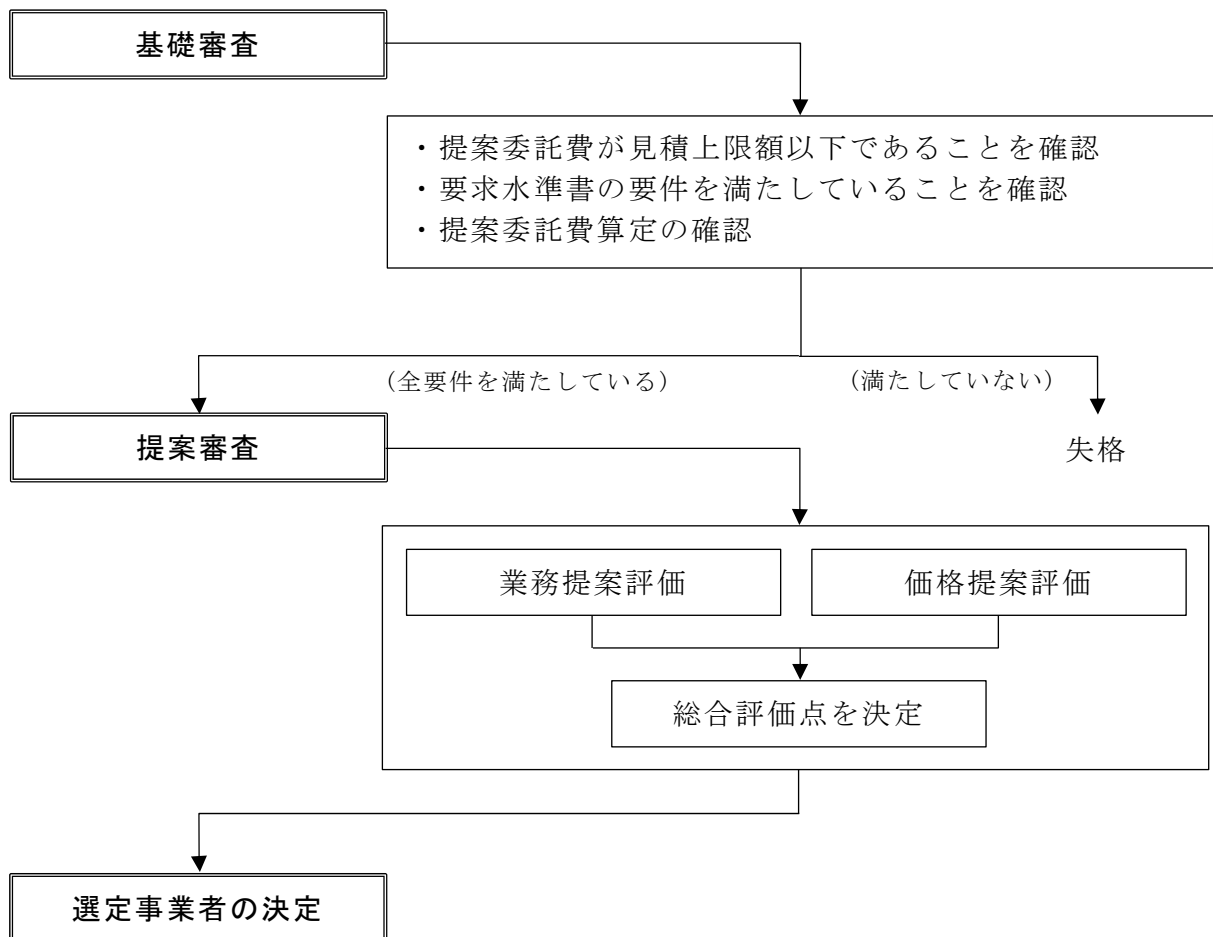
3. 委員会の設置

本事業における事業者選定について、専門的知見からの意見を聴取するため、「事業者選定審査委員会」を設置する。企業団は、委員会の選定結果をもとに選定事業者を決定する。

第2章 審査の手順

審査の手順は次のとおりで、応募表明書及び応募資格審査申請書を提出し、企業団から応募資格を満たしていると通知された者に対して、基礎審査及び提案審査を実施する。

審査の流れは以下のとおりである。



第3章 基礎審査

1. 基礎審査の内容

企業団は選定内容に関し、①価格提案が見積上限額以下であるか、②業務提案が要求水準を満たしているか、③価格提案が業務提案の内容に対して過大または過小でないかについて確認する。

確認の結果、上記①～③の条件を満たしていない場合には失格とする。

2. 基礎審査の方法

(1) 価格提案の確認

価格提案のうち、施設維持管理・業務経営サポート等包括委託業務、工事等関連委託業務のそれぞれが、見積上限額以下であることを確認する。

(2) 要求水準達成の確認

提案書において提案されている内容のうち、要求水準書において定めている事項を対象に、それぞれについて当該要求水準を満たしているか否かを確認する。

(3) 価格提案算出方法の確認

応募者から提案された価格提案が、提案書において提案されている内容に対して過大または過小な積算となっていないか、また、計算上の誤りがないかについて確認する。

確認の結果、価格提案の算出方法に誤りがあることが明らかな場合は、内容を確認の上、応募者の意思により応募辞退を認める。

第4章 提案審査

1. 提案書の評価の内容

提案書の評価では、業務提案の内容に関し、各委員が次項の「2（1）提案評価項目」に示す評価項目及び評価の視点に基づき専門的見地から評価し、企業団は、各委員の評価結果に基づき「業務提案評価点」を決定する。

価格提案に関しては、提案委託費を予め定める算定式に算入し「価格提案評価点」を決定する。

その上で、企業団は「業務提案評価点」及び「価格提案評価点」を合算した「総合評価点」を算定し、その結果を踏まえ選定事業者を決定する。

得点化に当たっては、次項の「2（2）得点化の方法」に記載する内容により行う。

2. 提案評価の方法

(1) 提案評価項目

【施設維持管理・業務経営サポート等包括委託業務に関する提案評価】

No.	評価項目		配点
	項目	評価の視点	
1	水道事業全般に関する理解と基本理念について	水道事業の課題、問題点	5
		水道事業が進むべき方向性	
		群馬東部水道企業団の現状	
		群馬東部水道企業団水道ビジョンの理解	
		群馬東部水道企業団水道事業及び(株)群馬東部水道サービスの展望	
2	(株)群馬東部水道サービスの運営方針並びに組織及び人員体制について	本事業の意義の捉え方	40
		組織体制と将来像	
		適切な人員体制	
		適切な資格者、経験者の配置	
		業務の監査、監督体制	
		緊急時における支援体制	
		業務の引継体制	
		運営上のリスクの把握と対応の考え方	
		地域への貢献	
		従業員等への適切な教育訓練	
		他の事業体での実績や経験	
3	浄水場及び関連施設管理業務について	水道施設の運用管理業務の考え方	60
		水質管理業務の考え方	
		水量、水圧管理業務の考え方	
		施設管理業務の考え方	
		危機管理の考え方	
		購買管理、衛生管理の考え方	
		群馬東部水道企業団水道ビジョンの理想像実現への寄与	

No.	評価項目		配点
	項目	評価の視点	
4	管路施設管理業務について	緊急修繕、待機業務に関する考え方	15
		緊急修繕工事の急行体制	
		導送配水管路修繕工事の指導、監理業務の考え方	
		漏水調査についての考え方	
		管路維持管理についての考え方	
		群馬東部水道企業団水道ビジョンの理想像実現への寄与	
5	給水装置関連業務について	工事受付から竣工検査までの一連業務の考え方	10
		メーター交換及びメーター管理	
		指定工事店への指導	
		管路情報の管理と活用	
		群馬東部水道企業団水道ビジョンの理想像実現への寄与	
6	水道料金徴収業務について	検針業務の取り組み	15
		迅速正確な調定への取り組み	
		窓口業務についての創意工夫	
		収納率向上に向けた取り組み	
		個人情報の管理体制	
		群馬東部水道企業団水道ビジョンの理想像実現への寄与	
7	水道事務管理業務について	公営企業会計に関する理解	10
		固定資産、貯蔵品管理に関する理解	
		総務業務に関する理解	
		庁舎管理に関する理解	
		管路情報システムに関する理解	
8	その他、当該業務全体に係る応募者提案事項について	提案内容の評価	5
9	当該業務に係る提案金額及び根拠について	提案基準価格(提案上限価格の85%)を配点×1.00点、上限価格を配点×0.00点とし、中間は直線補間により算定する	40
合 計			200

【工事等関連委託業務に関する提案評価】

No	評価項目		配点
	項目	評価の視点	
1	企業団の水運用及び管路整備に関する理解について	施設の現況についての理解	5
		管路の現況についての理解	
		現在及び将来の水運用についての考え方	
2	工事関連業務全体に関する理解について	各管路整備業務間の関連	10
		水運用等の調整に関する留意点	
		全体工程	
		交付金申請書の作成	
3	既存管路の更新整備業務について	整備目的・内容の理解	30
		設計・施工計画	
		設計・施工体制	
		設計・施工上の問題点と対応の考え方	
		信頼性向上に関する工夫	
		コスト縮減に関する工夫	
4	既存管路の更新委託業務について	整備目的・内容の理解	20
		設計・発注支援・施工監理計画	
		設計・発注支援・施工監理体制	
		発注支援業務上の問題点と対応の考え方	
		施工監理業務上の問題点と対応の考え方	
		コスト縮減に関する工夫	
5	その他事業における関連委託業務について	業務目的・内容の理解	10
		業務計画	
		業務体制	
		コスト縮減に関する工夫	
6	その他、当該業務全体に係る応募者提案事項	提案内容の評価	5
7	当該業務に係る提案金額及び根拠について	提案基準価格(提案上限価格の85%)を配点×1.00点、上限価格を配点×0.00点とし、中間は直線補間により算定する	20
合 計			100

(2) 得点化の方法

① 業務提案評価の得点化方法

「提案評価項目」に示す評価の視点から「業務提案書」の内容を評価項目ごとに以下のとおり5段階の評価を行い得点化し、その合計点を「業務提案評価点」とする。なお、業務提案評価点は、小数点第2位まで求める。

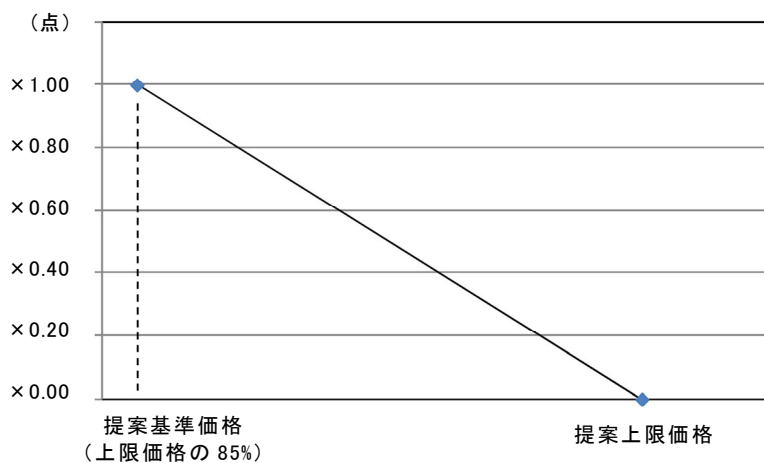
判断基準	評価	得点化方法
非常に良い	A	配点×1.00
良い	B	配点×0.75
普通	C	配点×0.50
やや不十分	D	配点×0.25
不十分	E	配点×0.00

② 価格提案評価の得点化方法

価格提案の評価は、提案基準価格(提案上限価格の85%)を配点×1.00点、上限価格を配点×0.00点とし、中間は直線補間により算定する。

また、提案基準価格を下回る提案があった場合においても、価格提案評価は配点×1.00点を上限とする。

価格評価



③ 総合評価点の算定方法

総合評価点の計算式は以下のとおりとする。

$$\text{「総合評価点」} = \text{「業務提案評価点」} + \text{「価格提案評価点」}$$

第5章 選定事業者の決定

総合評価点が最も高い提案を最優秀提案とし、その提案を行った応募事業者を選定事業者として決定する。

本事業に対する問合せ先

群馬東部水道企業団企画課

電 話 0 2 7 6 - 4 9 - 5 3 5 5

電子メール kikaku@gtsk.or.jp